

ハイカットプレミアムモア  
**GSH-250P**  
取扱説明書



株式会社日立パワー

## 安全にお使いいただくために

「警告」、「注意」について、本取扱説明書では、次のような定義とシンボルマークが使用されています。

<b>▲警告</b>	誤った取扱いをした時に、重大な傷害を受ける事故が発生する可能性があるとき。
------------	---------------------------------------

<b>▲注意</b>	誤った取扱いをした時に、軽傷または中程度の傷害を受け財物の損壊等につながる事故が発生する可能性があるとき。
------------	---

この手動芝刈機のご使用前に、以下の警告及び注意事項をよくお読みいただき、理解し必ず守って下さい。

<b>▲警告</b>	人が重大なケガを負う場合がありますので、絶対にやめて下さい。
------------	--------------------------------

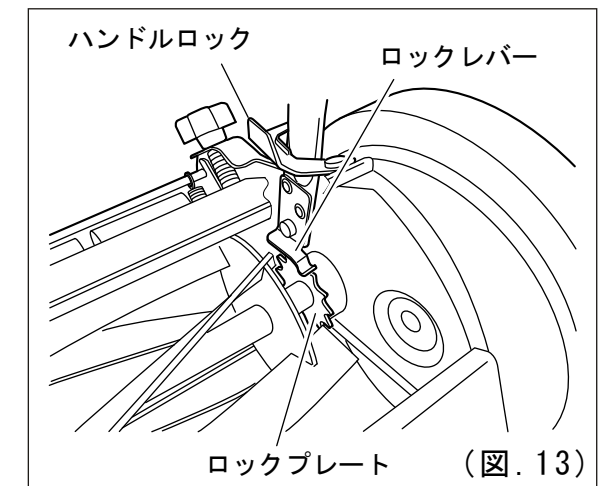
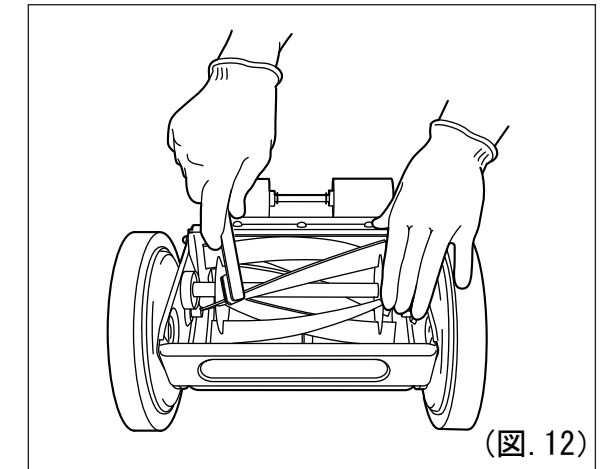
1. 刃部に手足等身体を近づけないで下さい。
2. 芝刈り作業以外には使用しないで下さい。特に芝刈機に、お子様や物品を乗せないで下さい。
3. 未成年の方による操作は、保護者の監督下でない限りおやめ下さい。

<b>▲注意</b>	人がケガをしたり、物が壊れたりする原因となりますので、十分ご注意ください。
------------	---------------------------------------

1. 使用前に本機の調整箇所及び組立方法を確認して下さい。
2. 使用前に、芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取り除いて下さい。
3. 使用中は、他の人が近づかないように注意して下さい。
4. 本機の操作方法をご存知ない方、又は理解できない方には操作させないで下さい。
5. 濡れた芝を刈らないで下さい。
6. 傾斜面等、不安定な場所での作業及び放置はしないで下さい。
7. グラスキャッチャー（集草器）、リールカバー等を外した状態で使用しないで下さい。
8. 操作時はいつでも安全に注意し、作業に適した服装をして下さい。
9. 回転刃の調節、手入れなどを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。
10. 使用後は必ずお手入れをして、湿気の少ない所に保管して下さい。  
サビが発生したり、刃が切れなくなる場合があります。
11. 使用後はお子様の手が届かない、鍵のかかる所に保管して下さい。
12. 作業を休止する時、及び本機を収納する時は、ハンドルロックでハンドルを固定して下さい。
13. 指定の部品、付属品を使用して下さい。本機指定の純正部品以外、使用しないで下さい。

## 5. お手入れと保管方法

- (1) 本体、グラスキャッチャー、ハンドルなどをブラシなどでよく掃除して下さい。（図. 12）  
※ガソリン、シンナー、ベンジンは使用しないで下さい。
- (2) 掃除後、日中よく乾燥させて下さい。
- (3) 回転部に機械油を注油して下さい。
- (4) 回転刃、受刃がサビないように特に油ぶきをして下さい。
- (5) 使用後は、お子様の手の届かない、湿気の少ない所に保管して下さい。
- (6) 収納するときは、ハンドルロックでハンドルを固定して下さい。自動的に回転刃も固定されます。（図. 13）
- (7) 長期保管後のご使用には、回転部に機械油、またはグリース等を注油して下さい。

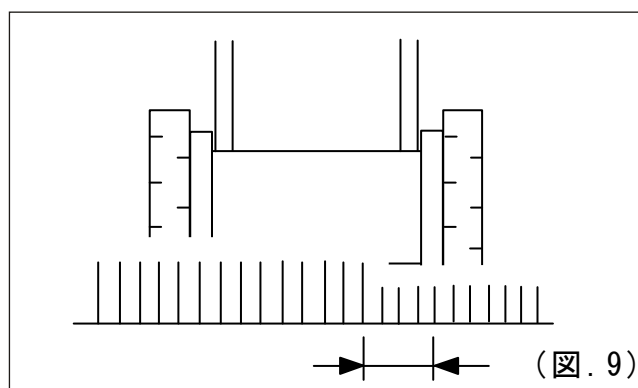


## 4. 使用方法 (図. 8 ~ 11)

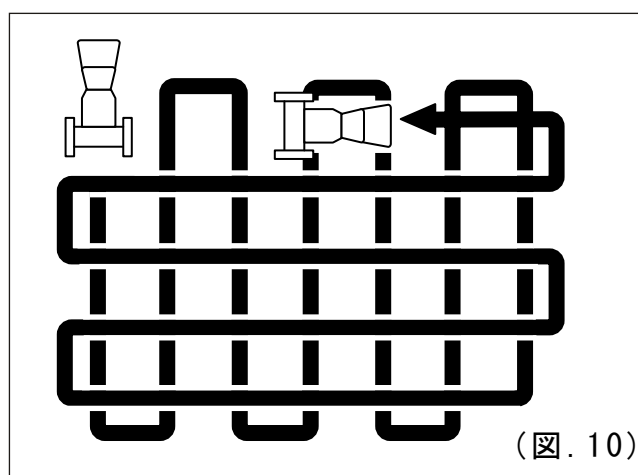
- (1) 芝地の小石・木片などの異物は、必ずあらかじめ取り除いて下さい。  
取り除かずに使用されますと、異物が回転刃、受刃に当たり、刃こぼれなどの原因となります。(図. 8)



- (2) 刈り込み幅を全部使わないで、常に刈り込み幅の約1/3程度重複して刈れば、平らにし、きれいに刈り込めます。(図. 9)



- (3) 一通り刈り終えた後に今までと直交する方向で刈り込みを行うとさらにきれいに仕上がります。(図. 10)

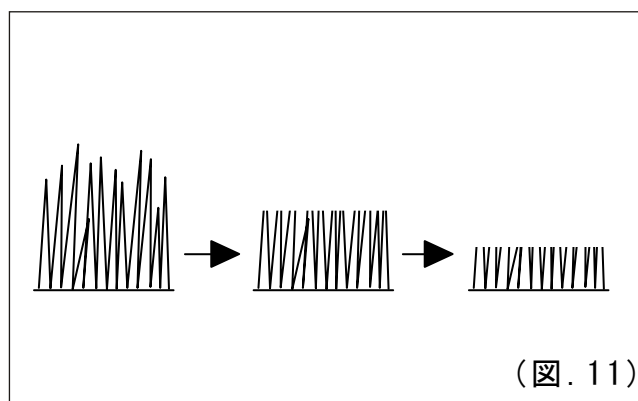


- (4) 長く伸びた芝生は最初から短く刈り込むと、故障の原因となるばかりでなく、大切な芝生を傷めます。順次日をおいて刈り込んで下さい。(図. 11)

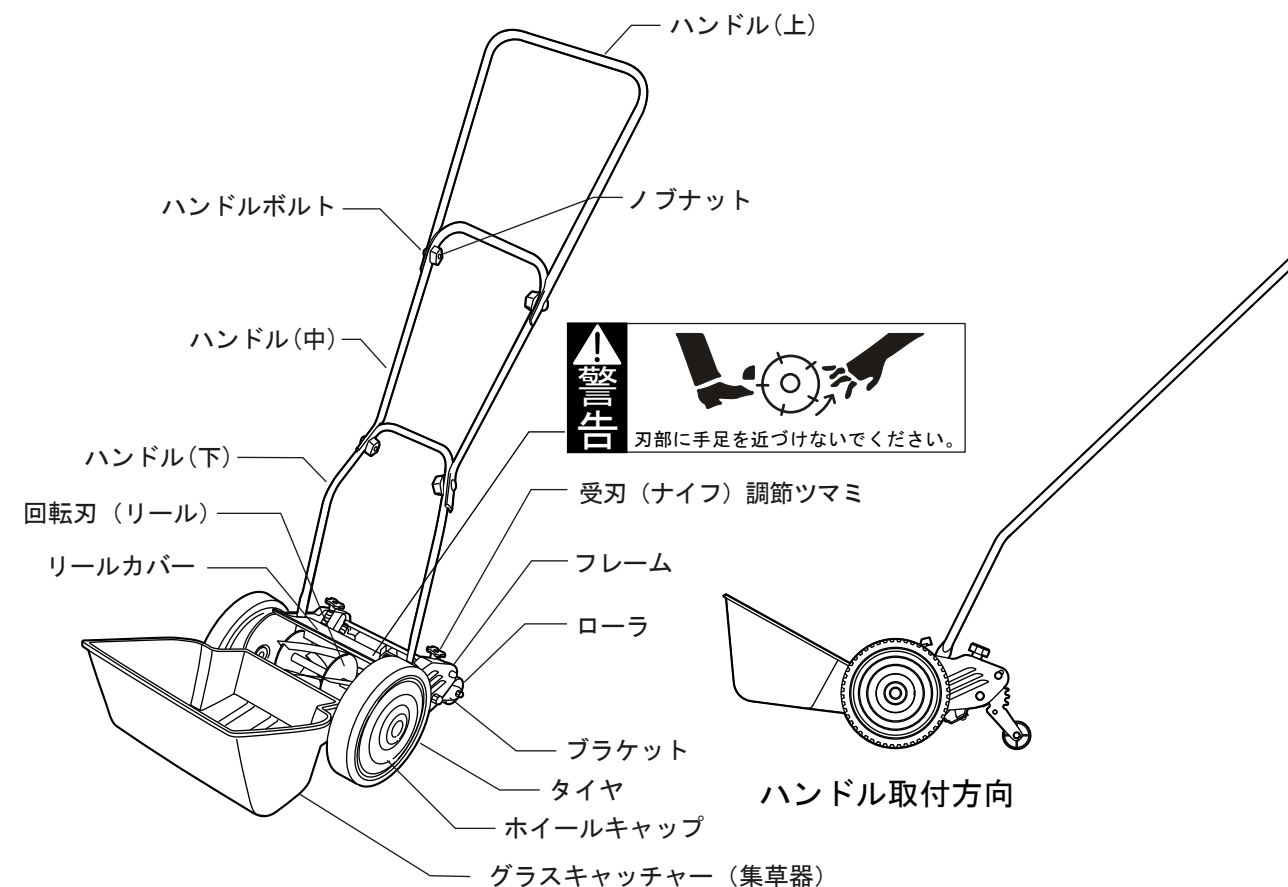
- (5) 一回の刈り込みで刈り取る葉の長さは10~20mmになるように、芝生に応じて刈り高さを調節して下さい。

- (6) 刈り込み高さは芝の種類や利用目的などにより異なりますが、一般家庭では刈り込み後の芝生の高さは10~25mmが最適です。

- (7) 刈り込み頻度は生育最盛期には週2~3回、そのほかの期間では月1~3回が目安です。



## 各部の名称/警告ラベル貼付位置



## 仕様

型 式	GSH-250P
刈刃方式	リール式
刈 巾	250mm
刈 高 さ	12.5・20・27.5・35・42.5・50mm (ワンタッチ6段)
装備寸法 (LxWxH)	1180x410x800mm
装備重量	8.0kg

## ▲注意

本機の組立、調整、芝刈作業、手入れ、等の際は必ず手袋を着用し、十分に安全に注意して行って下さい。

### 1. 組み立て方法 (図. 1～3)

(1) ハンドル上、中、下をハンドルボルト、ノブナットで確実に締付けて下さい。

(2) 刈高さ調節を50mmの位置(最も高い位置)にして下さい。(図. 1)

刈高さが50mmより低い位置では、ハンドルを取付けることが出来ません。

(刈高さ調節の方法は刈高さ調節の項を参照して下さい。)(図. 5)

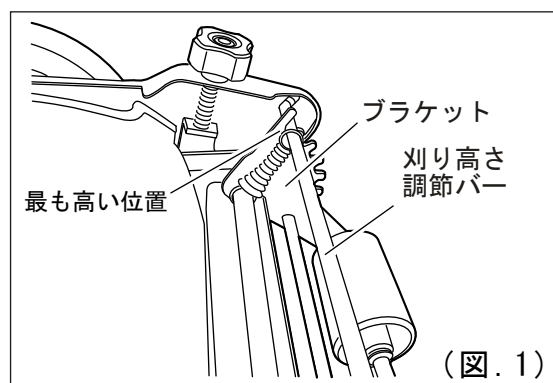
(3) ハンドル下部にある2個の穴を、本体の内側にある取付ボス(リールカバーの奥に有ります。)に確実にはめ込んで下さい。

必ず、ロックレバーが作業側より見て左側になるように取付けて下さい。(図. 2)

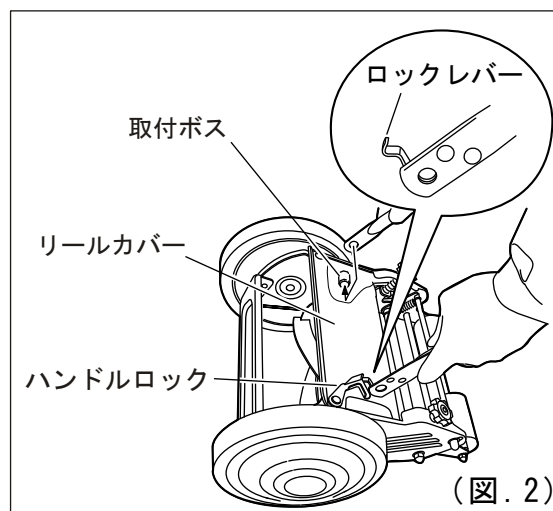
(4) グラスキャッチャーを本体の前面板にひっかけて下さい。安全のためにも、取り付け、取り外しは、芝刈機を停止させている時に行ってください。(図. 3)

(5) 本機はハンドルロックでハンドルを固定する事で回転刃をロックすることができます。

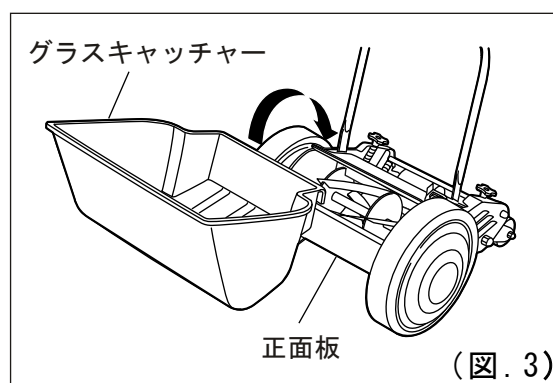
(図. 4)



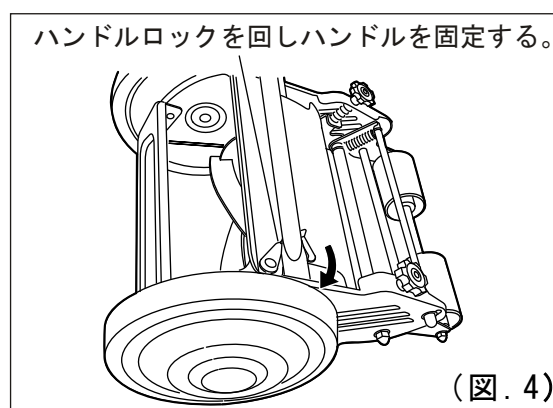
(図. 1)



(図. 2)



(図. 3)

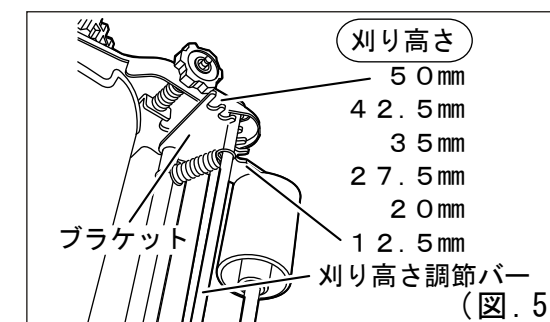


(図. 4)

### 2. 刈り高さ調節 (図. 5)

(1) 芝生の長さによって刈り取り高さを定めます。(本機は、12.5ミリ～50ミリまで6段階の調節がワンタッチで行えます。)芝生が伸び過ぎている場合は、最初から短く刈ることは出来ません。2度、3度と日を置いて順次短く刈り込むようにして下さい。

(2) 調節方法は、本機の刈り高さ調節バーを引きブラケットの溝にはめ込んでください。この場合、必ず左右同じ高さ位置に合わせて下さい。



(図. 5)

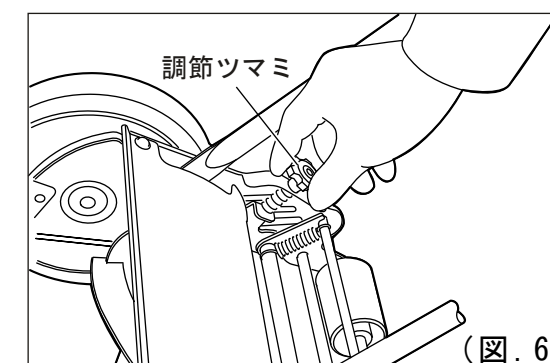
### 3. 回転刃と受刃の調節 (図. 6・7)

最初に使用される前には、輸送中に回転刃と受刃の摺り合わせ調節が変わっている場合がありますので点検して下さい。

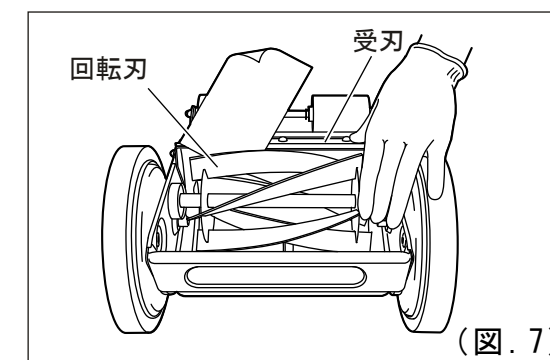
(1) 回転刃と受刃の調節は、ベツナイフ調節ツマミで行います。調節ツマミを右方向に回すと摺り合わせが強くなり、左方向に回すと摺り合わせが弱くなります。(図. 6)

(2) 摺り合わせの調節は、必ず左右平均に、わずかに摺り合う程度にして下さい。回転刃と受刃の隙間が開き過ぎていると切れません。また、擦りあわせが強すぎると、刃物の寿命を短くし、機械に負担がかかって故障の原因となります。

(3) 正しい調節の確認は本体を裏返し、紙を回転刃と受刃の間に挟みこみ回転刃を手で回した時に、どの部分でも紙がよく切れれば良好です。3～4回芝刈り作業をされた後には、再度上記のように調節し、常にベストの状態でご使用下さい。(図. 7)



(図. 6)



(図. 7)